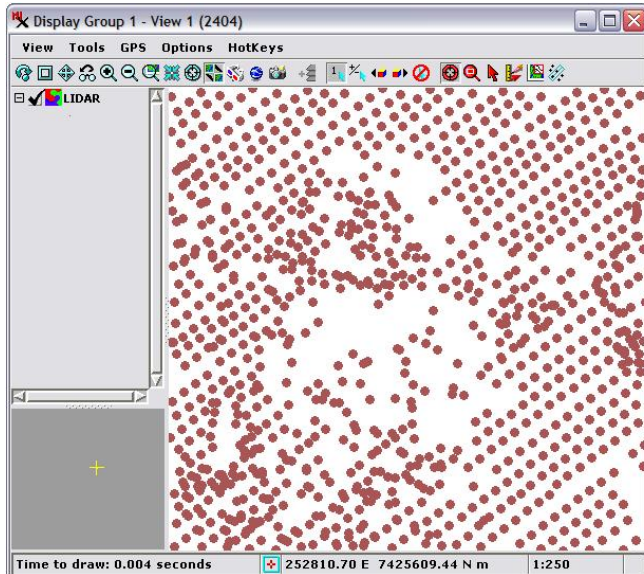


LIDAR ポイントを LAS ファイルへエクスポートする

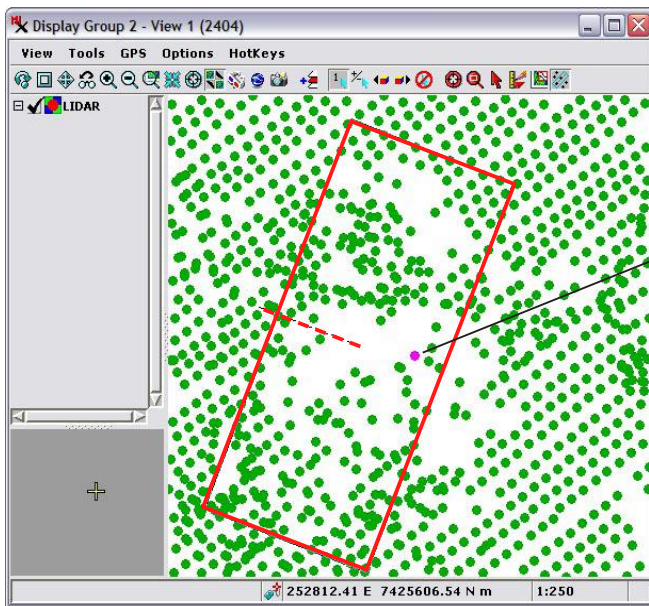


TNTmips ベクタオブジェクトにおける、LIDAR ポイントデータの表示（拡大図）。このベクタオブジェクト内のポイントが、下の図に示された LAS ファイルにエクスポートされています。

TNTmips のエクスポート処理を用いれば、多数の LIDAR ポイントを LAS ファイルにエクスポートすることができます。この LAS ファイルとは、LIDAR ポイントの大量なデータを交換するのに用いられる標準的なバイナリ形式のファイルです。エクスポートするポイントは、ベクタやシェイプ、CAD もしくは TIN のいずれのオブジェクトでもかまいません。

TNTmips では LIDAR ポイントの大量データをリンクした LAS ファイル（TNT においてシェイプオブジェクトと呼ばれるもの）で直接見ることができますが、TNTmips でポイント进行处理する（例：タイル状の大量データを結合する、SML スクリプトを通してフィルタをかけ分類する、もしくは編集する）には、TNT 内部の図形オブジェクト（ベクタ、CAD、もしくは TIN）にポイントを入力する必要があります。LIDAR ポイントの処理や解析を終了した後、データを LAS 形式へエクスポートして、一般の配布や他のソフトウェアでの使用が可能となります。

TNTmips のエクスポート処理で作成された LAS ファイルは、LAS ファイル形式スタンダードのバージョン 1.2 と一致します。このエクスポート処理では、TNT の図形オブジェクトにおいてポイントと関連づけられた主な属性テーブルが、LAS 形式仕様で必要とされる属性フィールドのセットを既に含んでいるものと想定しています。TNTmips での処理中に LAS ポイントの属性に関して変更があった場合には、エクスポート後の LAS ファイルに反映されます。



Name	Value
X	252811.07
Y	7425608.2
Z	75.6100
Intensity	20
Return_Number	1
Number_of_Return	1
Scan_Direction	+
Edge_of_Flight	No
Classification	5
Synthetic	No
Key_Point	No
Withheld	No
Scan_Angle_Rank	-20
User_Data	0
Point_Source_ID	0

Classification	Definition
0	Created, never classified
1	Unclassified
2	Ground
3	Low Vegetation
4	Medium Vegetation
5	High Vegetation
6	Building
7	Low Point (noise)
8	Model Key-point (mass point)
9	Water
10	Reserved for ASPRS Definition

LAS ファイルにリンクしたシェイプオブジェクトの表示。上の図に示されたベクタオブジェクトからエクスポートされたもの。2つの図は、同じ地域を表しています。右上に示された表（表の名前は LIDAR）は、選択したポイント（表示ウィンドウ中の赤紫色のポイント）の主な表形式データを示しています。選択されたポイントは分類“5”、“高植生度”（分類表の図で示された通り）と分類されています。図中の赤色の長方形はポイントプロファイルツールの図形です。この長方形内の 3D の LIDAR ポイントが、右に示されたポイントプロファイルウィンドウにおける垂直断面としてプロットされています。

